

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年6月10日

### 2003年6月8日現在：

高温・乾燥気象が全州を覆い、各地の最高気温は90度後半を記録した。州平均農作業日数は7.0日（前週：6.5日）であった。降水は州の中央部及び東部では全く記録されなかった。土壌水分は前週に引き続き更に低下したが、灌漑用水は“適”の状態を保った。

州中央部の乾燥地帯の冬小麦は、高温・乾燥気象により生殖成長（出穂）を早めた。これ迄低温・湿潤のため生育が遅れていた Spokane 郡の小麦にとっては気温の上昇が歓迎された。気温の上昇は Asotin/Garfield 郡の小麦とっても有効であった。Whitman 郡の小麦も温度の上昇により順調な生育を示した。全州の冬小麦の66%が出穂した（昨年同期：47%、5年平均：68%）。春小麦の播種は全州の99%の圃場にて出芽し（昨年同期：100%、平年：100%）、14%が出穂した（昨年同期：34%、5年平均：25%）。春小麦の進捗は春先の低温が影響し、例年より遅れているが、作柄は全般に良好との評価であった。

6月1日付け農務省の冬小麦生産量予想では、単位収量は62.0 bushels/acre（昨年実績：59.0 bushels）である。予想収穫面積は1,800,000 acres で、予想生産量は111,600,000 bushels（昨年実績：103,250,000 bushels）となっている。

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	3	29	67	1
Subsoil (%)	0	18	80	2
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Spring wheat				
Emerged (%)	99	98	100	100
Headed (%)	14	12	34	25
2003 Winter wheat				
Headed (%)	66	37	47	68

### 小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat					
Dry Land (%)	3	8	15	44	30
Irrigation (%)	0	0	7	78	15
Spring wheat					
Dry Land (%)	0	0	29	38	33
Irrigation (%)	0	0	2	98	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)